

## ●会議の開催

会議名	開催年月日	概要
第1回村上市図書館協議会	R6. 6. 19	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度事業実施状況について</li> <li>令和6年度事業計画について</li> <li>今後の図書館運営について</li> </ul>
第2回村上市図書館協議会	R6. 11. 13	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度図書館利用状況(上半期)について</li> <li>令和7年度事業計画(案)について</li> <li>今後の図書館運営について</li> </ul>

## 事業1 (家庭における読書活動の推進)

- ①乳幼児を迎える家庭に向けた読書活動の啓発
- ②家庭向けの読書事業の実施

<内容>

- ・市内の医療機関(小児科)等にポスターの掲示を依頼【未着手】
- ・幼児検診の会場に本を置き、待ち時間に本に触れる機会を作る【未着手】

## 事業2 (学校等における読書活動の推進)

- ①司書教諭、学校司書との情報共有、意見交換の充実
- ②保育園等での読書活動の実施

<内容>

- ・学校を訪問し、読み聞かせ、移動図書館車の見学や本の貸出を実施【13校26回】
- ・取組事例等の情報収集、意見交換・情報共有【7月26日学校読書推進会議開催】
- ・園児向けの読み聞かせや絵本等の貸出【団体貸出13団体うち保育園5園】

## 事業3 (地域における読書活動の推進)

- ①公民館図書室の子ども向け図書の活用
- ②子どもの遊び場、子育て関連施設での読書活動の実施

<内容>

- ・公民館だより等の定期発行物で子ども向け図書を紹介【未着手】
- ・遊び場等で、読み聞かせや絵本を置き、本に触れる機会を作る【未着手】

## 事業4 (ボランティア活動支援による読書活動の推進)

- ①図書館ボランティア、読み聞かせ・朗読グループと協働した事業の実施
- ②学校や学校ボランティア等との連携強化

<内容>

- ・中学生の職場体験学習の中で絵本の読み聞かせを実施【5校9人受入】※読み聞かせは未実施
- ・学校ボランティアの活動支援(本の修理、配架等)【1校修理指導】
- ・図書館ボランティア体験を通じたひきこもり改善・自立支援【未着手】
- ・夏の朗読会(8月24日)【広報の支援を実施】※参加人数75人(前年度:春35人、冬21人)

## 事業5 (図書館における読書活動の推進)

- ①子ども向け読書活動事業の実施
- ②レファレンスサービスなどの充実

<内容>

- ・中学生職場体験の受け入れ【5校受入】、一日図書館員【内容を変更して「としょかん探検隊」として実施】
- ・児童図書コーナーで子どもが本を調べて回答するクイズを実施【未着手】
- ・学校の図書委員会活動の支援【8校支援】、「子ども司書講座」【未着手】

## 事業6 (読書活動の啓発の推進)

- ①図書館の情報発信の充実
- ②インターネット等を活用した情報発信の充実

<内容>

- ・対象に応じた図書情報、学校向けおすすめ図書情報の発信(一般向け、学校向け)【実施済】  
「Teen's Press」(中高生向け:10代のための図書館情報紙)4月、7月、1月発行  
「いい本みつけた」(小学生向け:低学年、中学年、高学年)学年別やテーマ別で本を紹介4月発行  
図書館通信(一般向け:新着図書、企画展示の紹介)毎月発行
- ・ホームページ、公式SNSによる情報発信(展示・イベント)【実施済】  
村上市公式SNS:LINE・X・Lifevision(むらかみ情報ナビ)  
読み聞かせ:月2回、図書館通信:月1回、展示:月1回、イベント情報等は随時配信

## 事業7 (読書環境の整備の推進)

- ①非来館型サービス提供に向けた準備
- ②視覚障害者等の読書環境の整備

<内容>

- ・「ゆっくりカウンター」の設置【設置済】
- ・電子書籍体験会(9月21日)【県立図書館との共催で実施済】
- ・郷土資料のデジタル化【未着手】
- ・視覚障害者向け接遇の向上【県立図書館主催の研修会に参加】

## &lt;令和6年度を振り返って&gt;

- ・中央図書館では、5年度に学校支援の新たな試みとして、各学校を訪問し学校図書の実態やニーズ等の把握を行った。この学校訪問で課題としてあげられた「蔵書管理」に関する課題解消を目的として、小・中学校全校の蔵書数の調査を実施(4月3日~5月22日)。今後の学校図書の購入整備計画の基礎資料として活用が可能となった。
- ・学校訪問では、メール等で市内全校への周知により、読み聞かせ・委員会支援・移動図書館車訪問等の依頼が、5年度に比べ増加した。
- ・5年度新設の雑誌スポンサー制度では、新たなスポンサーからの雑誌提供もあり、利用者の選択肢を増やすことができた。
- ・未着手となった取組については、実施に向けて内容等を再検討する。